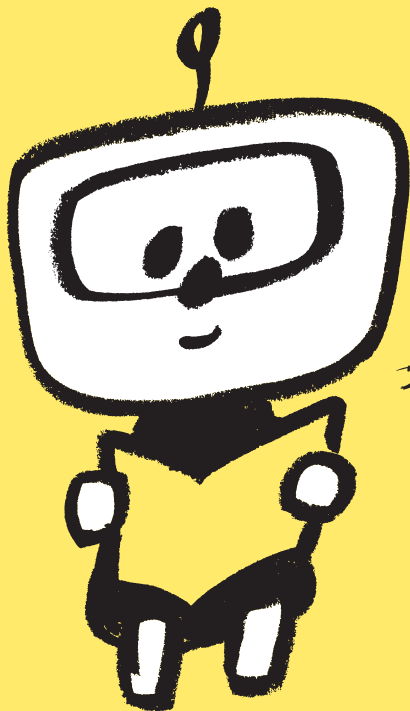


# 新潮文庫

## 高等学校国語教科書 採用作品一覽



この感情は  
何処から

平成30年度

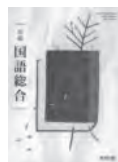


国語表現 改訂版

・言いまつがい

糸井重里『言いまつがい』

637



新編 国語総合

・雨傘  
・デューク  
・ほねとたね  
・サーカス  
・葉桜と魔笛  
・与謝野晶子の短歌  
・石川啄木の短歌  
・羅生門  
・夜中の汽笛についてあるいは物語の効用について

川端康成『掌の小説』  
江國香織『つめたいよるに』  
川上弘美『パスタマシンの幽霊』  
中原中也『中原中也詩集』  
太宰治『新樹の言葉』  
与謝野晶子『みだれ髪』  
石川啄木『一握の砂・悲しき玩具』  
芥川龍之介『羅生門・鼻』  
村上春樹『夜のくもさる』

767 400 464 680 594 594 497 961



国語総合

・羅生門  
・整のうへ  
・サーカス  
・思い出せない記録  
・清兵衛と瓢箪  
・なめとこ山の熊

芥川龍之介『羅生門・鼻』  
三好達治『三好達治詩集』  
中原中也『中原中也詩集』  
茂木健一郎『脳と妄想』  
志賀直哉『清兵衛と瓢箪・網走まで』  
宮沢賢治『注文の多い料理店』

475 594 529 594 529 400



精選 国語総合  
現代文編

・正義と微笑  
・羅生門  
・城の崎にて  
・棒  
・冬が来た  
・整のうへ

太宰治『バンドラの匣』  
芥川龍之介『羅生門・鼻』  
志賀直哉『小僧の神様・城の崎にて』  
安部公房『R62号の発明・鉛の卵』  
高村光太郎『高村光太郎詩集』  
三好達治『三好達治詩集』

529 529 637 562 400 562



現代文A 青春文学名作選——歴史の中の青春

・白鳥  
・女生徒  
・汚れつちまつた悲しみに  
・伊豆の踊子  
・みだれ髪  
・一握の砂  
・舞姫

三島由紀夫『女神』  
太宰治『走れメロス』  
中原中也『中原中也詩集』  
川端康成『伊豆の踊子』  
与謝野晶子『みだれ髪』  
石川啄木『一握の砂・悲しき玩具』  
森鷗外『阿部一族・舞姫』

562 464 464 389 594 432 637



現代文B

・山月記  
・雀こ  
・竹  
・永訣の朝  
・バックストローク  
・文学のふるさと  
・陰翳礼讃  
・こころ  
・美神  
・落葉  
・小諸なる古城のほとり  
・小景異情  
・俘虜記  
・舞姫

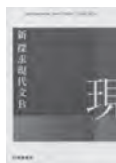
中島敦『山月記』  
太宰治『晩年』  
萩原朔太郎『萩原朔太郎詩集』  
宮沢賢治『新編 宮沢賢治詩集』  
小川洋子『まぶた』  
坂口安吾『墮落論』  
谷崎潤一郎『陰翳礼讃・文章読本』  
夏目漱石『こころ』  
三島由紀夫『鍵のかかる部屋』  
ヴェルレニス『海潮音—上田敏訳詩集—』  
島崎藤村『藤村詩集』  
室生屋星『室生屋星詩集』  
大岡昇平『俘虜記』  
森鷗外『阿部一族・舞姫』

562 810 529 464 400 680 400 594 562 464 562 529 562 432

# 桐原書店



現代文B



新探究現代文B

・山月記  
・天景  
・猫  
・死なない蛸  
・永訣の朝  
・バックストローク  
・こころ  
・檸檬  
・畜犬談  
・詩人の生涯  
・与謝野晶子の短歌  
・舞姫

中島敦『李陵・山月記』  
萩原朔太郎『萩原朔太郎詩集』  
萩原朔太郎『萩原朔太郎詩集』  
萩原朔太郎『萩原朔太郎詩集』  
宮沢賢治『新編 宮沢賢治詩集』  
小川洋子『まぶた』  
夏目漱石『こころ』  
梶井基次郎『檸檬』  
太宰治『さびざりす』  
安部公房『水中市・アンドロカカリヤ』  
与謝野晶子『みだれ髪』  
森鷗外『阿部一族・舞姫』

562 464 594 594 464 400 464 562 529 529 529 432

・鳥とは何か(あるいはおいしい牡蠣フライの食べ方)  
・山月記  
・晴れた空の下で  
・天景・猫・死なない蛸  
・永訣の朝  
・バックストローク  
・こころ  
・檸檬  
・畜犬談  
・石川啄木の短歌  
・与謝野晶子の短歌  
・舞姫

村上春樹『村上春樹 雑文集』  
中島敦『李陵・山月記』  
江國香織『つめたいよるに』  
萩原朔太郎『萩原朔太郎詩集』  
宮沢賢治『新編 宮沢賢治詩集』  
小川洋子『まぶた』  
夏目漱石『こころ』  
梶井基次郎『檸檬』  
太宰治『さびざりす』  
石川啄木『一握の砂・悲しき玩具』  
与謝野晶子『みだれ髪』  
森鷗外『阿部一族・舞姫』

562 464 464 594 464 400 464 562 529 497 432 810

# 京都書房



国語表現

・夢十夜

夏目漱石『文鳥・夢十夜』

464

# 教育出版



精選 現代文B



新編 現代文B

・山月記  
・こころ  
・竹  
・永訣の朝  
・落葉  
・小諸なる古城のほとり  
・小景異情  
・バックストローク  
・卒塔婆小町

中島敦『李陵・山月記』  
夏目漱石『こころ』  
萩原朔太郎『萩原朔太郎詩集』  
宮沢賢治『新編 宮沢賢治詩集』  
ヴェルレーヌ『海潮音—上田敏訳詩集—』  
島崎藤村『藤村詩集』  
室生犀星『室生犀星詩集』  
小川洋子『まぶた』  
三島由紀夫『近代能楽集』

562 464 529 464 400 562 529 400 432

・こころ  
・土神と狐  
・与謝野晶子の短歌  
・樹下の二人  
・山月記  
・山椒魚  
・鞆

夏目漱石『こころ』  
宮沢賢治『注文の多い料理店』  
与謝野晶子『みだれ髪』  
高村光太郎『高村光太郎詩集』  
高村光太郎『智恵子抄』  
中島敦『李陵・山月記』  
井伏鱒二『山椒魚』  
安部公房『笑う月』

497 529 432 464 529 464 475 400



高等学校現代文B [改訂版]



現代文A



高等学校 国語総合  
現代文編 改訂版



精選 国語総合 改訂版



明解 国語総合 改訂版



探求現代文B

山月記  
永訣の朝  
夏の花  
陰翳礼讃  
無常というこ  
舞姫  
檸檬  
美神  
涙の贈り物

中島敦「李陵・山月記」  
宮沢賢治「新編 宮沢賢治詩集」  
原民喜「夏の花・心願の国」  
夏目漱石「こころ」  
谷崎潤一郎「陰翳礼讃・文章読本」  
小林秀雄「モオツアルト・無常という事」  
森鷗外「阿部一族・舞姫」  
梶井基次郎「檸檬」  
三島由紀夫「鍵のかかる部屋」  
安部公房「笑う月」  
ブラウン「体の贈り物」 柴田元三訳

562 497 680 464 562 594 594 400 529 562 432

赤い繭  
伊豆の踊子  
夢十夜  
サーカス  
初恋  
羅生門  
こころ  
蒲団  
たけくらべ  
舞姫  
旅する本

角田光代「さがしもの」  
森鷗外「阿部一族・舞姫」  
樋口一葉「にこりえ・たけくらべ」  
田山花袋「蒲団・重右衛門の最後」  
夏目漱石「こころ」  
芥川龍之介「羅生門・鼻」  
島崎藤村「藤村詩集」  
中原中也「中原中也詩集」  
夏目漱石「文鳥・夢十夜」  
中島敦「李陵・山月記」  
川端康成「伊豆の踊子」  
安部公房「壁」

594 389 432 464 594 464 400 400 432 400 562 529

羅生門  
螢のうへ  
死なない蛸  
与謝野晶子の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
石川啄木の短歌  
富嶽百景  
夢十夜

芥川龍之介「羅生門・鼻」  
三好達治「三好達治詩集」  
萩原朔太郎「萩原朔太郎詩集」  
与謝野晶子「みだれ髪」  
斎藤茂吉「赤光」  
石川啄木「一握の砂・悲しき玩具」  
太宰治「走れメロス」  
夏目漱石「文鳥・夢十夜」

464 432 464 562 464 529 529 400

羅生門  
旅上  
サーカス  
清兵衛と瓢箪  
なめとこ山の熊  
与謝野晶子の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
石川啄木の短歌

芥川龍之介「羅生門・鼻」  
萩原朔太郎「萩原朔太郎詩集」  
中原中也「中原中也詩集」  
志賀直哉「清兵衛と瓢箪・網走まで」  
宮沢賢治「注文の多い料理店」  
与謝野晶子「みだれ髪」  
斎藤茂吉「赤光」  
石川啄木「一握の砂・悲しき玩具」

464 562 464 475 594 594 529 400

なめとこ山の熊  
与謝野晶子の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
石川啄木の短歌  
羅生門  
三国志

宮沢賢治「注文の多い料理店」  
与謝野晶子「みだれ髪」  
斎藤茂吉「赤光」  
石川啄木「一握の砂・悲しき玩具」  
芥川龍之介「羅生門・鼻」  
吉川英治「三国志（一〜十）」  
平均

646 400 464 562 464 475

山月記  
天景  
猫  
死なない蛸  
永訣の朝  
バックストローク  
こころ  
檸檬  
詩人の生涯  
与謝野晶子の短歌

中島敦「李陵・山月記」  
萩原朔太郎「萩原朔太郎詩集」  
萩原朔太郎「萩原朔太郎詩集」  
萩原朔太郎「萩原朔太郎詩集」  
宮沢賢治「新編 宮沢賢治詩集」  
小川洋子「まぶた」  
夏目漱石「こころ」  
梶井基次郎「檸檬」  
安部公房「水都市・デンドロカカリヤ」  
与謝野晶子「みだれ髪」

464 594 464 400 464 562 529 529 529 432



改訂版 現代文B

山月記  
永訣の朝  
小諸なる古城のほとり  
斎藤茂吉の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
野火  
舞姫  
赤い繭  
檸檬  
無常ということ

594 464 594 562 464 400 562 464 562 432



新編 国語総合

サーカス  
羅生門  
与謝野晶子の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
石川啄木の短歌  
清兵衛と瓢箪  
旅する本  
桃園の誓い

646 529 594 464 562 464 400 594



改訂版 国語総合

羅生門  
サーカス  
与謝野晶子の短歌  
石川啄木の短歌  
城の崎にて  
富嶽百景  
旅する本  
三国志を楽しむ

646 529 432 562 464 464 594 400



改訂版 高等学校 国語総合

羅生門  
サーカス  
清兵衛と瓢箪  
富嶽百景  
旅する本  
与謝野晶子の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
石川啄木の短歌  
弟子

432 464 562 464 529 432 594 594 400



明解現代文B 改訂版

汚れつちまつた悲しみに……  
与謝野晶子の短歌  
石川啄木の短歌  
こころ  
山椒魚  
ピクニックの準備  
永訣の朝  
山月記

432 562 594 529 400 464 464 594



精選現代文B 改訂版

山月記  
永訣の朝  
こころ  
樹下の二人  
小諸なる古城のほとり  
舞姫  
飛行機で眠るのは難しい  
無常ということ

594 464 562 464 464 529 497 400 562 432



高等学校 改訂版 新編現代文 A

・デューク  
・汚れつちまつた悲しみに……………  
・永訣の朝  
・鼻  
・山月記  
・夏目漱石「こころ」  
・中島敦「李陵・山月記」  
・芥川龍之介「羅生門・鼻」  
・宮沢賢治「新編 宮沢賢治詩集」  
・中原中也「中原中也詩集」  
・江國香織「つめたいよるに」

432 400 400 562 594 497



高等学校 改訂版 新編国語総合

・道程  
・小景異情  
・与謝野晶子の短歌  
・斎藤茂吉の短歌  
・石川啄木の短歌  
・よだかの星  
・ほねとたね  
・数の不思議に魅せられて  
・羅生門  
・芥川龍之介「羅生門・鼻」  
・小川洋子「博士の愛した数式」  
・宮沢賢治「新編 銀河鉄道の夜」  
・川上弘美「パスタマシンの幽霊」  
・斎藤野晶子「みだれ髪」  
・室生犀星「室生犀星詩集」  
・高村光太郎「高村光太郎詩集」  
・石川啄木「一握の砂・悲しき玩具」  
・斎藤茂吉「赤光」  
・宮沢賢治「新編 宮沢賢治詩集」  
・中原中也「中原中也詩集」  
・夏目漱石「こころ」  
・芥川龍之介「羅生門・鼻」

400 594 594 464 464 562 464 529 529



高等学校 改訂版 標準国語総合

・羅生門  
・道程  
・黄色い花束  
・卒業ホームラン  
・与謝野晶子の短歌  
・斎藤茂吉の短歌  
・石川啄木の短歌  
・夢十夜  
・芥川龍之介「羅生門・鼻」  
・高村光太郎「高村光太郎詩集」  
・黒柳徹子「小さいときから考えてきたこと」  
・重松清「日曜日の夕刊」  
・「卒業ホームラン」 自選短編集 男子編  
・与謝野晶子「みだれ髪」  
・斎藤野晶子「みだれ髪」  
・石川啄木「一握の砂・悲しき玩具」  
・夏目漱石「文鳥・夢十夜」

464 464 562 464 594 767 594 529 400



高等学校 改訂版 国語総合

・羅生門  
・旅する本  
・螢のうへ  
・一つのメルヘン  
・夢十夜  
・与謝野晶子の短歌  
・斎藤茂吉の短歌  
・石川啄木の短歌  
・城の崎にて  
・芥川龍之介「羅生門・鼻」  
・角田光代「さがしもの」  
・三好達治「三好達治詩集」  
・中原中也「中原中也詩集」  
・夏目漱石「文鳥・夢十夜」  
・与謝野晶子「みだれ髪」  
・斎藤茂吉「赤光」  
・石川啄木「一握の砂・悲しき玩具」  
・志賀直哉「小僧の神様・城の崎にて」

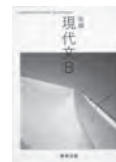
562 464 562 464 464 594 529 529 400



高等学校 改訂版 新訂国語総合 現代文編

・羅生門  
・旅する本  
・螢のうへ  
・一つのメルヘン  
・夢十夜  
・与謝野晶子の短歌  
・石川啄木の短歌  
・斎藤茂吉の短歌  
・城の崎にて  
・芥川龍之介「羅生門・鼻」  
・角田光代「さがしもの」  
・三好達治「三好達治詩集」  
・中原中也「中原中也詩集」  
・夏目漱石「文鳥・夢十夜」  
・与謝野晶子「みだれ髪」  
・石川啄木「一握の砂・悲しき玩具」  
・斎藤茂吉「赤光」  
・志賀直哉「小僧の神様・城の崎にて」

562 562 464 464 464 594 529 529 400



新編 現代文 B

・山椒魚  
・こころ  
・山月記  
・永訣の朝  
・舞姫  
・井伏鱒二「山椒魚」  
・夏目漱石「こころ」  
・中島敦「李陵・山月記」  
・宮沢賢治「新編 宮沢賢治詩集」  
・森鷗外「阿部一族・舞姫」

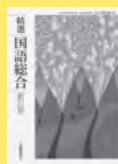
562 562 432 400 529



現代文 A



国語総合 改訂版  
現代文編



精選 国語総合 新訂版



新編 国語総合 改訂版



高等学校 改訂版 標準現代文 B



高等学校 改訂版 現代文 B

山月記  
高瀬舟  
小諸なる古城のほとり  
小景異情  
与謝野晶子の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
石川啄木の短歌

中島敦『李陵・山月記』  
夏目漱石『こころ』  
森鷗外『山椒大木・高瀬舟』  
島崎藤村『藤村詩集』  
室生犀星『室生犀星詩集』  
与謝野晶子『みだれ髪』  
斎藤茂吉『赤光』  
石川啄木『一握の砂・悲しき玩具』

464 562 464 529 464 529 400 432

羅生門  
夢十夜  
富嶽百景  
城の崎にて  
塾のうへ  
一つのメルヘン  
与謝野晶子の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
石川啄木の短歌

芥川龍之介『羅生門・鼻』  
夏目漱石『文鳥・夢十夜』  
太宰治『走れメロス』  
志賀直哉『小僧の神様・城の崎にて』  
三好達治『三好達治詩集』  
中原中也『中原中也詩集』  
与謝野晶子『みだれ髪』  
斎藤茂吉『赤光』  
石川啄木『一握の砂・悲しき玩具』

464 562 464 529 562 432 464 400

羅生門  
塾のうへ  
一つのメルヘン  
城の崎にて  
夢十夜  
与謝野晶子の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
石川啄木の短歌

芥川龍之介『羅生門・鼻』  
三好達治『三好達治詩集』  
中原中也『中原中也詩集』  
志賀直哉『小僧の神様・城の崎にて』  
夏目漱石『文鳥・夢十夜』  
与謝野晶子『みだれ髪』  
斎藤茂吉『赤光』  
石川啄木『一握の砂・悲しき玩具』

464 562 464 464 562 594 529 400

羅生門  
一つだけない話  
与謝野晶子の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
石川啄木の短歌  
夢十夜

芥川龍之介『羅生門・鼻』  
中原中也『中原中也詩集』  
高村光太郎『高村光太郎詩集』  
与謝野晶子『みだれ髪』  
斎藤茂吉『赤光』  
石川啄木『一握の砂・悲しき玩具』  
夏目漱石『文鳥・夢十夜』

464 464 562 464 529 594 400

デューク  
永訣の朝  
鼻  
こころ  
山椒魚  
山月記

江國香織『つめたいよるに』  
宮沢賢治『新編 宮沢賢治詩集』  
芥川龍之介『羅生門・鼻』  
夏目漱石『こころ』  
井伏鱒二『山椒魚』  
中島敦『李陵・山月記』

432 529 400 400 562 497

山月記  
永訣の朝  
こころ  
葉桜と魔笛  
檸檬  
股子の七の目  
自然の背後に隠れて居る  
舞姫  
枯野抄

中島敦『李陵・山月記』  
宮沢賢治『新編 宮沢賢治詩集』  
夏目漱石『こころ』  
太宰治『新樹の言葉』  
梶井基次郎『檸檬』  
恩田陸『私と踊って』  
萩原朔太郎『萩原朔太郎詩集』  
森鷗外『阿部一族・舞姫』  
芥川龍之介『戯作三昧・一塊の土』

464 562 529 680 464 680 400 562 432



国語総合 改訂版

・羅生門  
・清兵衛と瓢箪  
・竹  
・汚れつちまつた悲しみに  
・樹下の二人  
・与謝野晶子の短歌  
・斎藤茂吉の短歌  
・石川啄木の短歌

芥川龍之介『羅生門・鼻』  
志賀直哉『清兵衛と瓢箪・網走まで』  
萩原朔太郎『萩原朔太郎詩集』  
中原中也『中原中也詩集』  
高村光太郎『高村光太郎詩集』  
与謝野晶子『みだれ髪』  
斎藤茂吉『赤光』  
石川啄木『一握の砂・悲しき玩具』

464 562 464 464 529 594 529 594 400



国語表現 改訂版

・夕鶴  
・ロミオとジュリエット  
・目玉焼きの正しい食べ方  
・夕陽の輝き

木下順二『夕鶴・彦市ばなし』  
シェイクスピア『ロミオとジュリエット』  
伊丹十三『女たちよ!』  
黒柳徹子『トットの欠落帖』

680 594 475 497



精選現代文B 改訂版

・永訣の朝  
・山椒魚  
・こころ  
・たけくらべ  
・赤い薔  
・美神  
・檸檬  
・待つ  
・舞姫  
・無常ということ

宮沢賢治『新編 宮沢賢治詩集』  
井伏鱒二『山椒魚』  
夏目漱石『こころ』  
樋口一葉『にこりえ・たけくらべ』  
安部公房『壁』  
三島由紀夫『鍵のかかる部屋』  
梶井基次郎『檸檬』  
太宰治『新ハムレット』  
森鷗外『阿部一族・舞姫』  
小林秀雄『モオツアルト・無常ということ』

594 562 594 464 680 594 400 400 529 562



新編現代文B 改訂版

・小諸なる古城のほとり  
・小景異情  
・山月記  
・与謝野晶子の短歌  
・斎藤茂吉の短歌  
・石川啄木の短歌  
・こころ  
・星の王子さま

島崎藤村『藤村詩集』  
室生犀星『室生犀星詩集』  
中島敦『李陵・山月記』  
与謝野晶子『みだれ髪』  
斎藤茂吉『赤光』  
石川啄木『一握の砂・悲しき玩具』  
夏目漱石『こころ』  
サン・テグジュペリ『星の王子さま』

518 400 464 562 464 432 529 464



現代文B 改訂版 下巻

・無常ということ  
・陰翳礼讃  
・檸檬  
・伊豆の踊り子  
・舞姫  
・たけくらべ  
・赤い薔

小林秀雄『モオツアルト・無常ということ』  
谷崎潤一郎『陰翳礼讃・文章読本』  
梶井基次郎『檸檬』  
川端康成『伊豆の踊り子』  
森鷗外『阿部一族・舞姫』  
樋口一葉『にこりえ・たけくらべ』  
安部公房『壁』

594 400 562 389 464 594 594



現代文B 改訂版 上巻

・自然に学ぶ  
・山月記  
・こころ  
・美神  
・竹  
・蟬頃  
・樹下の二人  
・永訣の朝

養老司の太言論『大切なことは言葉にならない』  
中島敦『李陵・山月記』  
夏目漱石『こころ』  
三島由紀夫『鍵のかかる部屋』  
萩原朔太郎『萩原朔太郎詩集』  
室生犀星『室生犀星詩集』  
高村光太郎『高村光太郎詩集』  
高村光太郎『智恵子抄』  
宮沢賢治『新編 宮沢賢治詩集』

562 464 529 529 529 680 400 432 594



国語総合 現代文編

羅生門  
城の崎にて  
小景異情  
汚れつちまつた悲しみに……  
与謝野晶子の短歌  
石川啄木の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
富嶽百景  
芥川龍之介「羅生門・鼻」  
志賀直哉「小僧の神様・城の崎にて」  
室生犀星「室生犀星詩集」  
中原中也「中原中也詩集」  
与謝野晶子「みだれ髪」  
石川啄木「一握の砂・悲しき玩具」  
斎藤茂吉「赤光」  
太宰治「走れメロス」

432 562 464 464 594 529 562 400



精選国語総合

羅生門  
城の崎にて  
冬が来た  
汚れつちまつた悲しみに  
与謝野晶子の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
石川啄木の短歌  
富嶽百景  
芥川龍之介「羅生門・鼻」  
志賀直哉「小僧の神様・城の崎にて」  
高村光太郎「高村光太郎詩集」  
中原中也「中原中也詩集」  
与謝野晶子「みだれ髪」  
斎藤茂吉「赤光」  
石川啄木「一握の砂・悲しき玩具」  
太宰治「走れメロス」

432 464 562 464 594 529 562 400



新編国語総合

冬が来た  
羅生門  
里山物語  
夢十夜  
高村光太郎「高村光太郎詩集」  
芥川龍之介「羅生門・鼻」  
日高敏隆「セミたちと温暖化」  
夏目漱石「文鳥・夢十夜」

464 562 400 529



精選現代文B 改訂版

山月記  
水仙  
こころ  
サーカス  
永訣の朝  
斎藤茂吉の短歌  
舞姫  
陰翳礼讃  
無常というこ  
遠野物語  
中島敦「李陵・山月記」  
太宰治「きりぎりす」  
夏目漱石「こころ」  
中原中也「中原中也詩集」  
宮沢賢治「新編 宮沢賢治詩集」  
斎藤茂吉「赤光」  
森鷗外「阿部一族・舞姫」  
谷崎潤一郎「陰翳礼讃・文章読本」  
小林秀雄「モーツァルト・無常という事」  
柳田國男「遠野物語」

464 594 594 562 562 562 594 400 594 432



現代文B 改訂版

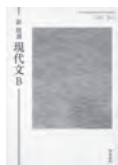
山月記  
小諸なる古城のほとり  
小景異情  
永訣の朝  
邪宗門秘曲  
斎藤茂吉の短歌  
与謝野晶子の短歌  
鞆  
こころ  
トカトントン  
陰翳礼讃  
舞姫  
中島敦「李陵・山月記」  
島崎藤村「藤村詩集」  
室生犀星「室生犀星詩集」  
宮沢賢治「新編 宮沢賢治詩集」  
北原白秋「北原白秋詩集」  
斎藤茂吉「赤光」  
与謝野晶子「みだれ髪」  
安部公房「笑う月」  
夏目漱石「こころ」  
太宰治「グイヨンの妻」  
谷崎潤一郎「陰翳礼讃・文章読本」  
森鷗外「阿部一族・舞姫」

562 594 400 400 497 464 562 432 562 529 464 432

精選 国語総合  
現代文編 改訂版

羅生門  
棒  
竹  
およぐひと  
小景異情  
与謝野晶子の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
石川啄木の短歌  
夢十夜  
芥川龍之介「羅生門・鼻」  
安部公房「R62号の発明・鉛の卵」  
萩原朔太郎「萩原朔太郎詩集」  
萩原朔太郎「萩原朔太郎詩集」  
室生犀星「室生犀星詩集」  
与謝野晶子「みだれ髪」  
斎藤茂吉「赤光」  
石川啄木「一握の砂・悲しき玩具」  
夏目漱石「文鳥・夢十夜」

464 464 562 464 529 529 529 637 400



新精選 現代文B

山月記  
小景異情  
永訣の朝  
檳榔  
およぐひと  
舞姫

中島敦『李陵・山月記』  
室生犀星『室生犀星詩集』  
宮沢賢治『新編 宮沢賢治詩集』  
夏目漱石『こころ』  
梶井基次郎『檳榔』  
萩原朔太郎『萩原朔太郎詩集』  
森鷗外『阿部一族・舞姫』

562 529 464 400 562 529 432



新高等学校 現代文B

山月記  
赤い繭  
夜半の清音について、あるいは物語の効用について  
旅上  
永訣の朝  
オデュッセイア  
博士の愛した数式  
舞踏会

中島敦『李陵・山月記』  
安部公房『壁』  
村上春樹『夜のくもさる』  
萩原朔太郎『萩原朔太郎詩集』  
宮沢賢治『新編 宮沢賢治詩集』  
夏目漱石『こころ』  
恩田陸『図書館の海』  
小川洋子『博士の愛した数式』  
芥川龍之介『戯作三昧・一塊の土』

464 594 594 400 562 529 767 594 432



新高等学校 国語総合

羅生門  
整のうへ  
サーカス  
与謝野晶子の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
石川啄木の短歌  
清兵衛と瓢箪  
富嶽百景

芥川龍之介『羅生門・鼻』  
三好達治『三好達治詩集』  
中原中也『中原中也詩集』  
与謝野晶子『みだれ髪』  
斎藤茂吉『赤光』  
石川啄木『一握の砂・悲しき玩具』  
志賀直哉『清兵衛と瓢箪・網走まで』  
太宰治『走れメロス』

432 594 464 562 464 594 529 400



新精選 国語総合  
現代文編

羅生門  
陰翳礼讃  
サーカス  
与謝野晶子の短歌  
斎藤茂吉の短歌  
石川啄木の短歌  
城の崎にて  
富嶽百景

芥川龍之介『羅生門・鼻』  
谷崎潤一郎『陰翳礼讃・文章読本』  
中原中也『中原中也詩集』  
与謝野晶子『みだれ髪』  
斎藤茂吉『赤光』  
石川啄木『一握の砂・悲しき玩具』  
志賀直哉『小僧の神様・城の崎にて』  
太宰治『走れメロス』

432 562 464 562 464 594 594 400

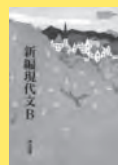


精選現代文B

山月記  
竹  
永訣の朝  
こころ  
檳榔  
舞姫

中島敦『李陵・山月記』  
萩原朔太郎『萩原朔太郎詩集』  
宮沢賢治『新編 宮沢賢治詩集』  
夏目漱石『こころ』  
梶井基次郎『檳榔』  
森鷗外『阿部一族・舞姫』

562 464 400 562 529 432



新編現代文B

一つのメルヘン  
山椒魚  
こころ  
山月記  
竹  
永訣の朝  
葉桜と魔笛

中原中也『中原中也詩集』  
井伏鱒二『山椒魚』  
夏目漱石『こころ』  
中島敦『李陵・山月記』  
萩原朔太郎『萩原朔太郎詩集』  
宮沢賢治『新編 宮沢賢治詩集』  
安部公房『笑う月』  
太宰治『新樹の言葉』

680 497 562 529 432 400 529 594

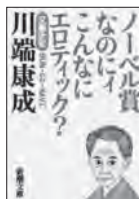
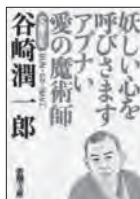
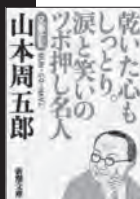


現代文A

山椒魚  
山月記  
こころ  
永訣の朝  
清兵衛と瓢箪

井伏鱒二『山椒魚』  
中島敦『李陵・山月記』  
夏目漱石『こころ』  
宮沢賢治『新編 宮沢賢治詩集』  
志賀直哉『清兵衛と瓢箪・網走まで』

594 562 400 432 529



定価各本価430円+税

名作を「新発見」。

# 文豪ナビ

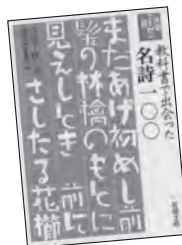
全7冊 新潮文庫の新シリーズ!

- ! 超早分かります! 何を読めば面白い?  
あなたにピッタリの作品がわかる役立ちナビ
- ♥ 人気作家の熱烈エッセイ  
重松清 (太宰治)、石田衣良 (川端康成)、etc.
- 📖 10分で読める、「要約」名作  
名作の深い味わいをプチ体験＝木原武一
- 🗣️ 声に出して読みたい名場面  
とっておきの「名場面」を紹介＝藤澤 孝
- 🎬 どんな人だったの?  
漱石はなぜ作家に? 文豪の評伝＝島内景二
- 📺 こんなときに読みたい名作  
いまの気分にマッチした名作をビジュアルに

思わず名作が読みたくなってしまう  
目からウロコの《新発見》情報満載!

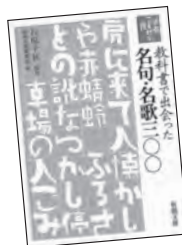
## 教室で心を震わせた、あの言葉をもう一度 教科書で出会った名作【全3作】

教科書に収録された俳句や短歌、詩、古文漢文を収録したアンソロジー



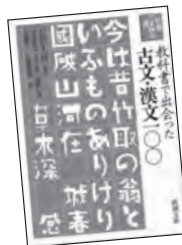
### 新潮ことばの扉 教科書で出会った 名詩一〇〇

石原千秋【監修】 新潮文庫編集部【編】  
●定価 (本体490円+税)



### 新潮ことばの扉 教科書で出会った 名句・名歌三〇〇

石原千秋【監修】 新潮文庫編集部【編】  
●定価 (本体430円+税)



### 新潮ことばの扉 教科書で出会った 古文・漢文一〇〇

石原千秋【監修】 有馬義貴・木下優・  
近藤仁美・佐藤浩一・阿部光磨【著】  
●定価 (本体670円+税)

新潮文庫

杉本雅哉さん

広島県立西条農業高等学校一年

選考委員  
角田光代さん講評

受賞  
大賞作品

私の鼓動が停った時、  
あなたの胸に新らしい命が  
宿る事が出来るなら満足です。

夏目漱石／著『こころ』

「この一行を選んだ理由」

私は「こころ」を読んだ。前半は青年「私」が、「先生」との交流を描いている。後半は学生時代、自分の裏切りによって友人を自殺に追い込んでしまったという独白の先生の遺書だ。その遺書の中の一文が心に残った。私は、どうして先生が「私」に遺書を送ったのか疑問に思った。この一文を読み納得した。先生の経験や考えを遺書という形で「私」に伝えることで、それを「私」に新しい考えに変え

て欲しいのだと思う。それが、「自分の心臓を自分で破り、その血をあなたに浴びせ、あなたの胸に新たな命を宿す」という比喩的な内容に表されている所に、夏目漱石のすごさを感じた。「先生」が語る昔の人々の考え方を血、つまり言葉という形で「私」に浴びせ、「私」が心臓、つまり語り手として、新たな考え方を新たな血として、読者の心を送り込んでいる。これが「こころ」という意味深なタイトルに繋がっていると思う。

『こころ』の一行から、杉本雅哉さんはまったくあたらしい解釈を生み出した。杉本さんと同じ高校生とときにその作品を読み、未だにそのときの衝撃を忘れられない私にとっても、じつに新鮮な解釈で、目が覚めるような思いだった。たった一行が、こんなにもすごい作品論になることがあるのだと驚いた。たしかに『こころ』は今の時代でも、今の若者たちにも、新たな血・新たな考え方を送り込んで、それだけの強い心臓を持った小説だと納得させられた。

# 第5回 中高生のためのワタシの一行大賞

新潮文庫

第6回

中高生のための

## ワタシの一行大賞

たった一行で覚えている小説というのは、案外多い。その一行をつぶやいただけで、涙腺がゆるむときもある。そのうつくしさに、目を見はることも。

その一行というのは小説の心臓だ。

読み手がそれを口ずさむたび、それは力強く脈打ち、小説全体にあたたかな血をゆきわたらせる。

心臓はひとつではない、読み手によっていくつもある。いかようにも、小説は生き生きと立ち上がる。

それが小説のすごいところ。

あなたにとっての心臓は、どこですか。

“新潮文庫ワタシの一行大賞”は、

好きな一冊から、気になった「一行」を選び、その一行に関する

「想い」や「エピソード」を記述する、新しいかたちの読書エッセイコンクールです。

【概要】対象図書の中から、あなたの心に深く残った「一行」を選び、なぜその一行を選んだのかを100～400文字で書いてください。住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号、対象図書名と選んだ「一行」の掲載ページを別途必ず明記してください。

【対象者】中・高校生の個人、または、団体の応募をお待ちしています。  
【対象図書】2018年「中学生に読んでほしい30冊」「高校生に読んでほしい50冊」選定作品  
「新潮文庫の100冊」選定作品 ※新潮文庫ホームページ<http://www.shinchosha.co.jp/bunkol>にて2018年7月1日に発表します。

【締切】2018年9月30日(当日消印有効)  
【発表】受賞作品は「波」1月号(2018年12月27日発売予定)と新潮社ホームページにて、発表時に全文を掲載します。大賞作品は次年度の「中学生に読んでほしい30冊」「高校生に読んでほしい50冊」に掲載します。

【賞品】大賞:1名、優秀賞:佳作:数名に、賞状と図書カードを贈呈。  
【宛先】郵便:〒162-8711 東京都新宿区矢来町71 新潮文庫ワタシの一行大賞係  
Eメール: [ichigyo@shinchosha.co.jp](mailto:ichigyo@shinchosha.co.jp)

※団体応募の場合は、作品総数を必ず未開封の状態でご確認できる場所に明記してください。なお、応募原稿は返却いたしません。  
※応募は何件でも受け付けますが、一冊名についておひとりで複数のエッセイに応募することはできません。※二次通過作品の発表時にホームページ上で氏名、学校名を掲載させて頂きまこと、ご了承ください。※応募原稿に記入した個人情報は、選考・結果の発表以外には許可なく使用いたしません。※団体応募時には個人々の生徒の連絡先の記載は不要です。

選考委員 角田光代



● 価格は平成30年4月30日現在（消費税8%を含む定価）。今後変更の場合もありますが、ご了承ください。

● ご注文は最寄りの書店へとなり、小社へのお問合せは営業部文庫係／電話03(5266)5132へお願いいたします。



新潮社